

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども支援Linoulu		
○保護者評価実施期間	令和 6年 12月 1日 ~ 令和 7年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 1日 ~ 令和 7年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者からの満足度が高い事	・送迎時等、今日の様子やできた事などを密に連携するよう にしている ・保護者からの相談や要望を可能な限り、即対応するよう にしている ・個々のニーズに合わせて支援している	・保護者への情報（資源等）の提供 ・保護者、職員での交流の場（ゆんたく会）実施
2	・経験豊富なスタッフが勤務している	・職員間のコミュニケーション ・報連相を対面以外でもアプリを使用して行っている ・支援に対して意見交換や統一したサービス	・職員の質の向上（研修参加等） ・専門的知識や地域資源の把握
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動等の周知	・ホームページやインスタグラム等への苦手意識 ・写真等、掲載情報の不足	・勉強会の実施 ・役割分担の構築 ・定期的に更新できるよう計画の立案
2	・情報交換の場が不十分	・開所1年目で開催を先送りになっていた ・駐車場等、開催場所	・親子参加のイベントの実施 ・ホームページやインスタグラムの充実
3			

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども支援Linoulu
------	--------------

公表日 令和 7年 3月 20日

利用児童

数 5

回収数 4

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4					その都度、改善に努めていく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4					
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1				
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1				
保護者への説明等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができるていると思いますか。	4					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1			父母会は無かったような気がします	今後検討していく
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4				ホームページを探しきれません。あればアクセスしたいです	周知等を工夫し取り組んでいく。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1			ホームページのリンクで公開すると良いです。学校はそんな感じ	周知等を工夫し取り組んでいく。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1			避難訓練をいつ実施したか忘れてしました	周知等を工夫し取り組んでいく。
非常時等の対応	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4					
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	4					
満足度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	4					
	29 事業所の支援に満足していますか。	4				いつも温かく受け入れて一緒に活動して下さりありがとうございます	個々の活動や集団活動等を通して、成長に繋げられるよう支援していく。

事業所における自己評価結果						
事業所名		事業所における自己評価結果				
事業所名		事業所における自己評価結果				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		活動に応じて、空間を使い分けしている		
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	基準（加配含め）を意識して配置している		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	4	階段の昇降時等、声掛けや職員の配置の工夫を行っている	優先順位を決め、バリアフリーに取り組んでいく	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1	消毒・喚起・清掃作業を毎日行っている		
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		状況に応じて対応している		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	2			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2		意向を踏まえ、改善に取り組んでいく	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		8		今後検討していく	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	2	外部研修の案内やPC・携帯での個別研修の環境を整備している		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8				
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		保護者へニーズの確認を事前に行っている	アセスメント時期の明確化を行う	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		支援計画を意識し、取り組んでいる		
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	2			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8				
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		全職員が提案するよう取り組んでいる	マンネリ化しないよう、情報収集に努め職員間で共有する	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8				

支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	20	6	2	事前に担当職員を決めている	
	21	8		連携ノートやLINEWAORKSを活用し、情報共有を行っている	
	22	8			
	23	8		継続して行っていく	
	24	6	2		
	25	8			
関係機関や保護者との連携	26	8			
	27	5	3		
	28	8			
	29	6	2	継続して行っていく	
	30	6	2	継続して行っていく	
	31	1	7		
	32	1	7		今後計画していく
	33	2	5		
	34	8			
	35	4	4		今後検討していきたい
	36	8			
	37	8			
	38	8			
	39	8		状況に応じて、隨時行っている	
保護者への説明等	40	1	7		今後取組んでいく
	41	8		その都度対応している	

非常時等の対応	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		8		定期的に発信できるよう担当制で取り組んでいく
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		職員間で情報を共有している (伝達方法等)	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		8		今後検討していきたい
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8			マニュアルを定期的に見直す (マニュアルの周知徹底)
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		年2回計画	周知を工夫する
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	2	契約時に確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	契約時に確認している (書面等の情報を頂いている)	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	2		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ミーティング等にて確認を行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	2	ポスター掲示 研修会への参加	研修会への参加
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8			